

事業ビジョン「8KとAIoT^{※1}で世界を変える」をグローバルで加速
4年振りに米国の家電見本市「CES^{※2} 2019」に本格出展

シャープは、2019年1月8日(火)から1月11日(金)まで、米国ネバダ州ラスベガスで開催される世界最大級の家電見本市「CES 2019」に出展します。今回、セントラルホールに一般公開ブースを構えるものであり、4年振りに本格的に出展いたします。

事業ビジョン「8KとAIoTで世界を変える」のもと、当社ブース内に「8K」「AIoT」「Home」「Business」の4つのエリアを配置しました。8K関連機器・デバイスやソリューションに基づく「8Kエコシステム」、AIoT家電やロボティクス、センサなどを活用した「AIoTソリューション」、さらには、ホームやB2Bの各シーンで業界をリードする当社の最先端の機器・ソリューションを体験・体感いただけます。

当社は、8Kの先駆者として「8Kエコシステム」、並びにCOCORO+サービスなどの「AIoTソリューション」を、日本市場を軸に展開してまいりました。今後、この流れをグローバルで加速してまいります。

■ 出展場所

ラスベガス コンベンションセンター(米国ネバダ州) セントラルホール/16006

■ 主な出展内容(予定)

ブース内エリア	主な出展内容
8K	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 8K関連機器(映像モニター/マルチディスプレイ、カムコーダー、オーディオ) ▶ 8K関連デバイス(CIS^{※3}、映像処理システム半導体、チューナーフロントエンド) ▶ 8Kソリューション(IP伝送、5G、教育展開) ▶ 8K関連テクノロジー(アップコンバート技術)
AIoT / Home	<ul style="list-style-type: none"> ▶ OLED関連(スマートフォン、フレキシブル技術) ▶ ペットソリューション(猫用ペットケアモニター、犬用バイタル計測システム) ▶ ロボホン/活用ソリューション ▶ キッチンスイート(ビルトインタイプキッチン商品群) ▶ ホームアプライアンス(過熱水蒸気オーブン、空気清浄機、関連アプリ)
Business	<ul style="list-style-type: none"> ▶ プロ向けディスプレイ、タッチディスプレイ ▶ ノートPC「dynabook^{※4}」、MEC(Mobile Edge Computing)ソリューション

※1 「AIoT」は、AI(人工知能)とIoT(モノのインターネット化)を組み合わせ、あらゆるものをクラウドの人工知能とつなぎ、人に寄り添う存在に変えていくビジョンです。「AIoT」は、シャープ株式会社の登録商標です。

※2 Consumer Electronics Show: 家電見本市

※3 CMOSイメージセンサ

※4 dynabookは東芝クライアントソリューション株式会社(2019年1月1日にDynabook株式会社へ社名変更予定)の登録商標です。

■ブース イメージ図



「CES 2019」公式サイト(英語) : <https://www.ces.tech/>